

令和6年度学校評価 保護者アンケート集計結果について（考察）

長崎県立島原特別支援学校

- 1 実施期間 令和6年12月4日（水）～12月18日（水）
- 2 回収率 保護者 66%
- 3 考察 成果を○、課題を●で表しています。

【保護者評価】

○全体的な評価（総計中央値）は3.7ポイントで、おおむね高い評価である。

○各評価項目については下記のとおりで、おおむね高い評価である。

〈教育活動〉3.7ポイント（中央値）

〈教育環境〉3.8ポイント（中央値）

〈開かれた学校〉3.8ポイント（中央値）

○評価が高かった項目（平均3.8ポイント以上）は下記のとおり。

〈教育活動〉

項目 3 「学校と家庭が必要な情報を共有し、連携しながら指導を進めている。」

項目 9 「学校は、子供の実態や特性に合わせて学校行事等を計画・実施している。」

項目10 「学校は、子供の人権を大切にし、体罰やいじめのない学校づくりに努めている。」

〈教育環境〉

項目12 「学校は、わかりやすい案内表示や校内掲示（児童生徒の作品展示を含む）をしている。」

項目13 「学校は、子供が安全・安心な学校生活を送れるよう、防災教育の推進や事故防止に努めている。」

〈開かれた学校〉

項目14 「学校は、学校間や地域との交流活動に努めている。」

項目15 「授業参観や保護者面談を行い、来校しやすい機会を設けている。」

項目16 「学校は、保護者からの連絡や相談に対して適切に対応している。」

子供たちが安全・安心な学校生活を送れるよう、家庭と連携しながら教育活動を進めていることが評価された結果だと推察される。

●評価が低かった項目（平均3.6ポイント以下）は下記のとおり。

〈教育活動〉

項目 6 「学校は、子供の成長に合わせ、将来を見通した進路指導を行っている。」

項目 7 「学校は、子供の変容や課題等について分かりやすく説明している。」

〈開かれた学校〉

項目17 「PTA活動は、学校と協力して適切に行われている。」

小学部から高等部まで発達段階に応じた系統性のある教育活動の推進及び高等部卒業後の希望する進路実現を見越した進路指導の充実を期待されている結果だと推察される。

また、PTA活動は一部の保護者の負担が大きく、保護者全体と学校との協力連携体制が十分とれていない結果だと推察される。

●自由記述における下記指摘について、各学部や各校舎で対策を検討し対処して参ります。

- ① 学校でのトラブルの情報共有について（小）
- ② 校外学習の行先について（小）
- ③ 指導における不適切な言動について（中）
- ④ ホームページでの情報発信について（高）
- ⑤ 下校時刻変更の連絡（安心メールの活用）について（高）
- ⑥ P T A活動の内容について（中）
- ⑦ 保護者どうしの懇談（横のつながり）について（高）
- ⑧ P T A活動（係）の見直しについて（高）